

① <1ページ目の記入例>記入時、「奨学のための給付金のお知らせ」をご覧ください。

第1頁 保護者（法定代理人）

必ず全てチェックしてください。

ただし、母子生活支援施設に入所している高校生

書（一部早期給付申請2回目含む）

令和5年 月 日

京都府の給付金支給要綱に基づき、給付金の受給を申請します。

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、京都府の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は京都府以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費のうち見

確認のために
連絡させていただ
く場合があります。

※ 上記の4点（母子生活支援施設に入所している高校生等については、上記のうち上
□に✓点を付けてください。

1 申請者に関する事項

フリガナ	キョウト タロウ	生徒との続柄	<input checked="" type="checkbox"/> 父 ・ 母 その他 ()	連絡先電話番号
申請者氏名	京都 太郎			自宅 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
申請者住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 京都市上京区下立売通新町西入敷/内町〇〇番地〇			携帯 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

2 生徒に関する事項

フリガナ	キョウト ハナコ	生年月日	平成 〇 年 〇 月 〇 日
氏名	京都 花子		
在学する学校	学校の名称	国立 〇〇〇〇高等学校 公立 私立	
	課程	<input checked="" type="checkbox"/> 日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科	学年 年 組 番
高等学校等における在学期間	上記の学校	令和5年 4月 1日 ～ 在学中	在学中に給付金を受給した回数 な <input checked="" type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明
	学校名 立	年 月 日	在学中に給付金を受給した回数 3回 4回 不明

該当回数をチェックしてください。
不明な場合は、不明にチェックしてください。
ただし、一部早期給付申請2回目は空欄にしてください。

3 保護者等に関する事項

フリガナ	キョウト タロウ	生徒との続柄	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じため、記入を省略します。
氏名	京都 太郎	<input checked="" type="checkbox"/> 父 ・ 母 その他 ()	
フリガナ	キョウト カズコ	生徒との続柄	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じため、記入を省略します。
氏名	京都 和子	父 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 母 その他 ()	

保護者等の住所が京都府外である場合、その理由を記入してください。 記入例：父単身赴任中のため など
なお、保護者等のうち、お一人でも海外在住の場合は、給付金の支給の対象外となる場合があります。

保護者等の住所が京都府外である理由	
-------------------	--

2-① <2ページ目の記入例> 生活保護世帯（生業扶助受給世帯）の記入例

4 生活保護受給の有無 次のいずれかの□に必ずレ点を付けてください。

- (1) 私（申請者）の世帯は、生活保護法第36条の規定による生活保護（生業扶助）を受給しています。
注 生活保護受給証明書を添付してください。

(2) 私（申請者）の世帯は、生活保護法第36条の規定による生活保護（生業扶助）を受給していません。

必ず
チェック

5 保護者等に扶養されている15歳以上23歳未満の兄弟姉妹（中学生を除く。）に関する事項

世帯に該当生徒の15歳以上23歳未満の兄弟姉妹（申請年度の7月1日現在、該当生徒と同じ保護者等に扶養されている者で中学生でないものに限る。）がいる場合は、次の表にその者の氏名等を記入し、その者の「健康保険証の写し」を添付してください。

なお、生活保護（生業扶助）受給世帯の場合は、該当する者がいても記入不要です。

続柄 (兄・姉・ 弟・妹)	フリガナ	生年月日	高等学校等の名称を記入し、該当する課程の□にレ点を付けてください。	
	氏名		高等学校等の名称	課程
		年 月 日		<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科) <input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外) <input type="checkbox"/> 高校生等でない
				<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科) <input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外) <input type="checkbox"/> 高校生等でない
				<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科) <input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外) <input type="checkbox"/> 高校生等でない
		年 月 日		<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科) <input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外) <input type="checkbox"/> 高校生等でない
		年 月 日		<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科) <input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外) <input type="checkbox"/> 高校生等でない

生活保護（生業扶助）世帯の場合は
兄弟姉妹に関する事項の記入は不要です。

- 注 1 15歳未満の者又は就労等を理由に扶養されていない者は、記入は不要です。
2 続柄は、対象の高校生等からみた続柄を記入してください。
3 学校名は、申請年度の7月1日現在の状況を記入してください。
4 該当する者が6人以上いる場合は、そのうち5人を任意で記入してください。
5 「2 生徒に関する事項」に記載した当該生徒は記入は不要です。

6 所得の状況等に関する確認事項 該当する項目の□にレ点を付けてください。

(1) 控除対象配偶者（氏名 _____）は、昨年の収入が100万円を超え、かつ、住民税所得割は課税されていません。→該当する場合は、控除対象配偶者として記入してください。

保護者が1人の場合は、必ずチェックし、氏名を記入してください。

(2) 保護者等は、私（氏名 **京都 太郎**）1人です。

(3) 保護者等のうち1人は、京都府外（他府県）に居住していますが、世帯の生活本拠は京都府にあるため、他の都道府県には、奨学のための給付金を申請しません。

2-② <2ページ目の記入例> 非課税世帯で23歳未満の扶養している兄がいる場合の記入例

4 生活保護受給の有無 次のいずれかの□に必ずレ点を付けてください。

必ずチェック 申請者の世帯は、生活保護法第36条の規定による生活保護（生業扶助）を受給しています。生活保護受給証明書を添付してください。

(2) 私（申請者）の世帯は、生活保護法第36条の規定による生活保護（生業扶助）を受給していません。

5 保護者等に扶養されている15歳以上23歳未満の兄弟姉妹（中学生を除く。）に関する事項

世帯に該当生徒の15歳以上23歳未満の兄弟姉妹（申請年度の7月1日現在、該当生徒と同じ保護者等に扶養されている者で中学生でないものに限る。）がいる場合は、次の表にその者の氏名等を記入し、その者の「健康保険証の写し」を添付してください。

なお、生活保護（生業扶助）受給世帯の場合は、該当する者がいても記入不要です。

続柄 (兄・姉・弟・妹)	フリガナ	生年月日	高等学校等の名称を記入し、該当する課程の□にチェックをしてください。	
	氏名		高等学校等の名称	課程
兄	キョウト キョウタロウ	平成16年 7月 11日	京都府立△△△△高等学校	<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科)
	京都 京太郎			<input checked="" type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外)
				<input type="checkbox"/> 高校生等でない
				<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科)
				<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外)
				<input type="checkbox"/> 高校生等でない
		年 月 日		<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科)
				<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外)
				<input type="checkbox"/> 高校生等でない
		年 月 日		<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科)
				<input type="checkbox"/> 高校生等 (通信制、専攻科以外)
				<input type="checkbox"/> 高校生等でない

15歳以上23歳未満（平成12年7月3日～平成20年4月1日までに生まれた方）の申請者が扶養している兄弟姉妹（中学生を除く。）を記入してください。

注 1 15歳未満の者又は就労等を理由に扶養されていない者は、記入は不要です。

2 続柄は、対象の高校生等からみた続柄を記入してください。

3 学校名

昨年の収入が100万円以下で、控除対象配偶者となっている保護者の所得証明書類を省略する場合は、チェックし、氏名を記入してください。

6 所得の状況等

(1) 控除対象配偶者（氏名 京都 和子）は、昨年の収入が100万円以下であるので、当該年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割は課税されていません。→チェックした場合は、控除対象配偶者の課税証明書等の提出は不要です。

(2) 生徒の保護者は、私（氏名 京都 太郎）

保護者が1人の場合は、必ずチェックし、氏名を記入してください。

(3) 保護者等のうち1人は、京都府外（他府県）に居住していますが、世帯の生活のために給付金を申請しません。

他府県在住の保護者がいる場合はチェック

③ <3ページ目の記入例>

7 申請内容等に関する個人情報を京都府が活用することについての同意

知事が、奨学のための給付金の給付に関して、京都府のその他の給付金等との併給調整に当たり、奨学のための給付金の申請内容等に関する個人情報を当該個人情報の収集目的以外の目的で利用し、又は京都府教育委員会に提供することに同意する場合は、下記に署名してください。

京都府奨学のための給付金支給要綱第1条に規定する給付金（以下「給付金」という。）
（注）併給調整に当たり、給付金の申請書及び添付書類に含まれる個人情報の収集目的以外の目的で利用し、又は京都府教育委員会に提供することに同意する場合は、下記に署名してください。

必ず**申請者**の氏名を署名してください。

※生徒が成年の場合は、生徒の署名も必要です。
 ※7月1日時点で18歳以上の場合成年になります。

信制課程修学奨励金の貸与に関する条例（昭和50年京都府条例第13号）第2条第3項、
 信制課程修学奨励金の貸与に関する条例（平成14年京都府条例第34号）第2条第3項、
 信制課程修学奨励金の貸与に関する条例（平成14年京都府告示第136号）第1に規定する奨学金等
 信制課程修学奨励金の貸与に関する条例（平成14年京都府告示第241号）第1に規定する奨学金等
 奨学要綱（昭和51年京都府告示第174号）第1に規定する奨学要綱

申請者氏名 京都 太郎
 生徒氏名 _____

※ 上記2に記載する生徒が成年の場合は、当該生徒も署名をしてください。

8 在学状況等に関する証明（申請年度の7月1日に在学する学校の校長による証明を受けてください。）

1 この申請に係る生徒は、申請年度の7月1日現在、本校に在学しています。
 2 この申請に係る生徒に関する高等学校等在学期間は、この申請書に記載のとおりです。
 3 本校は、高等学校等就学支援金の支給対象校です。
 4 この申請に係る生徒は、高等学校等就学支援金又は学び直し支援金の支給を受ける資格を有する者です。

以上、証明します。

令和5年 ○月 ○日

※ 学校で証明

学校の所在地 京都市上京区○○通○○町○○番地
 学 校 名 京都府立○○○○高等学校
 校 長 名 校長 上京 次郎

裏面もあります。

④ <4 ページ目の記入例>

9 給付金の振込口座

口座振込先											
〇〇〇〇			銀行 金庫	〇〇〇〇			本店 支店 出張所	預金種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座		
口座番号				フリガナ 口座名義人				金融機関コード ※記入不要			
				キョウト		タロウ					
1	2	3	4	5	6	7	姓	名			
							京都	太郎			

- 注 1 口座振込先については、原則として申請者が開設する口座を記入してください。やむを得ず申請者以外の者が開設する口座を振込先とする場合は、委任状を添付してください。
- 2 上記の情報が分かる振込口座の通帳の写しを添付してください。

<振込先口座の通帳の写しをこちらに貼り付けてください。>

※金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義人（フリガナ）が記載されているページを貼り付けてください。